【市民中心のSociety5.0社会推進事業】

事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事費)	45,220千円(5,647千円)
目的(効果)	科学分野のとト(研究者)・コト(研究成果)・モノ(研究機関)が集積する日本最大の研究学園都市を擁する本市の強みをいかし、AI(人工知能)、IoT(Internet of Things)、ビックデータ、ロボティクス等の最先端の未来技術の実証実験→市場調査→市場投入という一連のプロセスを通じた社会実装の支援と、様々なデータ利活用(連携・共有)を推進することで、市民のための課題解決に繋がる新産業・サービスが次々と生まれる新たな社会システムづくりを進める。		
事業概要・主な経費	1 地域課題解決型未来技術実証実験支・実証実験経費支援負担金 つくば市の地域課題解決に繋がる 先端技術・アイデア等の有効性の 集等のためのつくば市内における いて、モニター斡旋や専門家助言 を実施する。	ことを想定した 立証、データ収 トライアルにつ	専門家助言 ②実証事業への アドバイス ④ 事業報告 共同事業者 ・継続フォロー (調査事業等案内) (調査事業等案内) (調査事業等案内)
	2 市場や市民のニーズ調査支援 2,000 ・本市が過去に支援した実証実験を通 製品・サービス等のホームユーステストが 市域で実証した商品・役務につい 市にモニターとして無料で試して 改善すべき点について、共同事業 提供と市場ニーズ調査を行い、そ 用の一部を市が負担する形で、共 同で実施する。	じて社会実装された 負担金 いて、市内事業者や もらい、市場性や き者が商品・役務の そのために必要な費	・社会実装化